

PSC PICK UP! **ピックアップ**

企業とNPOとの協働事業を募集しています! 「第6回パートナーシップ大賞」

パートナーシップ大賞は、企業とNPOとの協働事業の中で、特に社会にインパクトを与え、独創的で特色のある事業を表彰することにより、「企業とNPOのパートナーシップ」を推進することを目的とし、2002年に創設しました。PSCが最も力を入れている事業の一つでもあり、本年度で6回目となります。昨年度までの本事業には、様々な分野で活躍する団体・企業からの協働事業が、全国30都道府県から集まり、その数は124事例(計NPO157団体、企業325社)を数え、社会的にも注目されています。

PSC創立10周年の今年度、特別な思いを込めて開催いたします。全国の皆様からのご応募をお待ちしています!

東洋経済に大きく掲載されました!

『週刊東洋経済NAGOYA2008(臨時増刊号)』(東洋経済新聞社)2008年5月21日発行「名古屋の実力2008」の中で、「企業とNPOは水と油か」と題しパートナーシップ大賞のことが、1ページにわたって全面カラーで大きく取り上げられました。



ご応募ください! 7月31日(木) 締切
募集要項及び応募用紙は、PSCのWebサイトからダウンロードできます。

PSC創立10周年記念フォーラム **7月12日(土)** NPOと企業の協働 “これまで・これから”開催迫る!!

7月12日(土) 13:30よりウィルあいち大会議室にて「PSC創立10周年記念フォーラム」を開催します。

当日は、PSCを永年にわたって支えてくださった方への表彰を中心とした記念式典や、水谷研治氏の基調講演、過去5回のパートナーシップ大賞受賞者が一堂に会したシンポジウムを行います。

また、シンポジウム終了後には会員の皆様の親睦を図り、PSCの“これまで・これから”を語り合う場として交流会を開きます。(交流会ではお楽しみ抽選会も行う予定です)

会員の皆様、ぜひ周りの方をお誘いの上ご参加を! お申込みをお待ちしております



事務局日より

7月17日(木)にPSCは満10歳を迎え、12日(土)には10周年記念フォーラムを開催します。

今、そのための10周年記念誌を作っています。10年分(+α)のPSCの膨大な資料をひっくり返すところから始まり、文書や写真を見ては、懐かしきいろいろ思い出しています。

初めてPSCにきた9年前は、乳幼児2人の子育て真っ最中。『特定非営利活動法人』なんて知る由もなく、「NPOってなあに?」という状態でした。夫が不在がちなので家庭中心ですが、沢山の方たちと関って助け合いながら仕事をしてきました。

事務局員も事業予算も増え、大きくなったPSC。2人の子どものずいぶん大きくなり、森づくりやバリボラに参加したりしています。学校でも社会活動について学んできます。「NPOで働いている」というと、今では周りのお母さんも「そうなんだ」ってわかってもらえるようになりました。

フォーラムでみなさんのお顔を拝見できるのを楽しみに、あともう少し、より良い記念誌をお届けできるよう頑張ります。(山崎)

事務局連絡先

特定非営利活動法人 **パートナーシップ・サポートセンター**
〒464-0067 名古屋千種区池下1丁目11番21号 ファースト池下ビル4F
TEL. (052) 762-0401 FAX. (052) 762-0407
E-Mail info@psc.or.jp
URL http://www.psc.or.jp 発行人・岸田真代
今回のPSC REPORTの印刷は、(株)デンソー総務部にご協力いただきました。

Index

- あいち未来塾スタート
■10周年の節目の年～新たな飛躍へのステップを～
■第3回『企業&NPO協働アイデアコンテスト』
- PSC2008年度の主な事業
■役員紹介
■新理事着任あいさつ
- 「NPO起業・就労科」7月スタート
■PSCとNPOの10年から未来を語る!
■なごやかにかつ盛大に交流会が行われました
- 「第6回パートナーシップ大賞」
■NPOと企業の協働“これまで・これから”開催迫る!!
■2008年主な活動5月～6月
■事務局日より

DSC REPORT

Vol.60
発行 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター
TEL (052)762-0401

パートナーシップ・サポートセンター

愛知発! 地域プロデューサーとして 協働のパイオニアをめざす!

あいち未来塾スタート!

「あいち未来塾」の第1期入塾式が6月22日(日)14時から名古屋栄ビルで行われました。大企業や大学にお勤めの方、既にNPOで活動されている方、主婦の方など、20代から60代までの幅広い年代、そして愛知県のみならず他県にお住まいの方など多士済々の総勢24名が塾生として紹介され、緊張の中にも充実した入塾式が挙行されました。

はじめに、あいち未来塾開講までのいきさつやそのねらいについて、主催者でもあるPSC岸田真代表理事が述べたあと、CIAC小林宏之専務理事がこの事業を協働で成功させたいと決意を述べました。

つづいて、あいち未来塾塾長である水谷研治氏による入塾記念講演「日本経済のゆくえ」が行われました。現在の日本の経済状況をわかりやすく解説した上で、これからは地域活動が重要であるという、塾生に向けてのメッセージをいただきました。

第2部では、運営委員から入塾に寄せる言葉をいただいたあと、塾生が1分ずつ自己紹介を行いました。その後4つに分かれたグループワークでは、塾生それぞれがお互いに知り合うために熱心に話し合いました。つづいて軽食を囲んだ交流会でも、塾長、運営委員を交えた会話がおいに盛り上がりしました。

塾生たちからも、「これからは楽しみ。わくわくする」との声が多く寄せられ、水谷塾長は皆さんの志の高さに感嘆しきりでした。

これから2年間、「あいち未来塾」では「地域プロデューサー」を目指して講座、フィールドワーク、グループ活動を行います。その様子を逐次報告していきます。これからの活動にご期待ください。



10周年の節目の年 ～新たな飛躍へのステップを～

2008年度PSC定時総会開催

2008年度PSC定時総会が5月31日(土)午後1時30分より、ウィルあいち会議室4にて会員100名(出席37名、委任状63名)の参加により開催されました。参加者は、オブザーバーを含め計54名。司会の柏木はるみ理事による開会挨拶の後、相羽博文理事が全会一致により議長に選出され、審議事項として事務局から「年次報告書」に基づき2007年度の事業報告および、収支決算報告を行いました。

その後、面高俊文監事が監査報告を行い、満場一致で承認可決、続いて今年度の事業計画・収支予算案の説明



が事務局よりありました。その中で、自主事業として「SR・NPO研究会」が発足し、NPOと企業が学習を通じて出会いの場を創出するという、新たな試みがスタートすることになりました。(植松)

第3回『企業&NPO協働アイデアコンテスト』 **大募集!**

本年度で3回目となる「企業&NPO協働アイデアコンテスト」の募集を8月15日から開始します!

このコンテストは財団法人中部産業活性化センター(CIAC)との協働で、中部5県のNPO団体(法人格の有無は問わず)から企業との協働事業のアイデアを募集するものです。今回は「コールセンターを活用した情報仲介業/NPO法人長野サマライズ・センター」が最優秀賞を受賞しました。

最優秀賞を受賞すると助成金20万円他、最終選考会に残ったアイデアにも助成金を授与します。

最終選考会では企業の方々に直接協働アイデアを披露することができ、NPOにとって企業との協働をすすめるよい機会となっています。ぜひ、皆様の持っているアイデアをPSCまでお寄せください。

- 募集期間 **8月15日～10月15日**
- 第1次審査 10月下旬
- 最終選考会 12月17日(水) 名古屋栄ビル

PSC 2008年 主な活動

- 5月～6月
- 5/1(木) 「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」設立総会(東京)、保養所打ち合わせ(東京)
 - 5/7(水) 愛知県都市職員共済組合プレゼン
 - 5/9(金) 中部経済新聞・中日新聞・日本経済新聞訪問
 - 5/13(火) 10周年記念プロジェクト会議(第8回)
 - 5/14(水) 久屋大通連合展覧会訪問、東海ゴム来所
 - 5/15(木) 名古屋市長務局来所
 - 5/16(金) 地域協働事業説明会、なごや環境大学幹事会・総会
 - 5/18(日) あいち子どもNPOセンター総会&学習会
 - 5/20(火) 中部電力環境懇談会、PSC会計監査
 - 5/21(水) 農水省来所
 - 5/22(木) SV会議
 - 5/23(金) 第1回PSC理事会、県都市職員共済組合来所
 - 5/25(日) P賞運営委員会
 - 5/26(月) NPO喫茶運営会議
 - 5/27(火) なごや環境大学来所、こころとまなびどっとこむ来所、EPT総会
 - 5/30(水) 経済産業省プレゼン準備(パンドラ:岡部、服部来所)
 - 5/31(木) PSC定時総会&講演会、第2回PSC理事会

- 6/1(日) 保養所ヒアリング①(伊良湖)
- ～2(月) 業者・田原市ヒアリング
- 6/3(火) あいち未来塾運営委員会
- 6/6(金) 地域協働促進事業企画書提出
- 6/10(火) 福祉のまちづくりフォローアップ面接(小林氏)
- 6/11(水) 名古屋社会福祉協議会来所
- 6/12(木) 保養所ヒアリング②(伊豆多賀)
- ～13(金) 保養所ヒアリング②(伊豆多賀)
- 6/15(日) おうみ未来塾入塾式
- 6/16(月) 損保ジャパン環境財団来所
- 6/17(火) 地域協働促進事業プレゼン
- 6/18(水) 10周年記念プロジェクト会議(第9回)、愛知県雇用開発協会来所
- 6/19(木) SV会議
- 6/20(金) 「NPO起業・就労講座」選考会、朝日新聞社来所
- 6/22(日) あいち未来塾入塾式、経済産業省打合せ(パンドラ:岡部、服部来所)
- 6/24(火) 農水省にて講演(東京)、トヨタ自動車訪問、花王訪問
- 6/25(水) 保養所ヒアリング③(福井)、NPO喫茶運営会議、愛知県「NPO基盤整備セミナー開催事業」説明会
- ～26(木) 保養所ヒアリング③(福井)
- 6/30(月) 10周年記念プロジェクト会議(第10回)

PSC2008年度の主な事業

PSC定時総会(1面参照)にて、今年度の事業が決定しました。盛大な10周年を迎えられるようスタッフ一同力をあわせてがんばります。



◇特別事業 10周年記念事業プロジェクト

- PSC創立10周年記念フォーラム「NPOと企業の協働“これまで・これから”」の開催
 - 10周年記念誌作成他
- 1. 「パートナーシップ大賞」事業**
 - 「第6回パートナーシップ大賞」発表・贈呈式の開催
 - 「パートナーシップ大賞」事例集の出版
 - 2. コラボレーション事業**
 - (財)中部産業活性化センター(CIAC)との協働事業
 - ・「あいち未来塾・地域プロデューサー形成事業」(あいちモリコロ基金助成)
 - ・「第3回企業&NPO協働アイデアコンテスト」
 - 行政との各種協働事業
 - 「福祉のまちづくりリーダー養成講座」(名古屋社会福祉協議会委託事業)他
 - 3. コーディネート事業**
 - なごや環境大学(実行委員会事務局次長業務委託)
 - 「新春交流会」の開催
 - 地球環境基金事業「環境NGOと市民の集い」

4. コンサルティング事業

- 三井住友海上「NPO喫茶カフェアイリス」支援
- 保養所「あり方の検討」(愛知県都市職員共済組合)
- 企業・NPO・行政各種相談等

5. 教育啓発事業

- 失業者向け委託訓練「NPO起業・就労科」(愛知県)
- 「ビジネスマナー&マインド研修」(株)デンソーユニティサービス)
- その他 講師派遣等

6. 調査研究事業

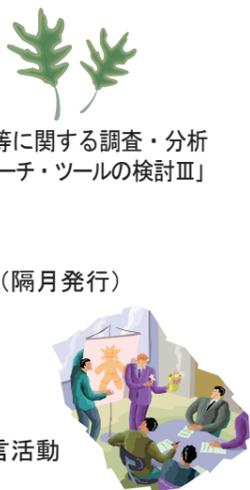
- 地球環境基金助成事業
 - ・「企業の環境・CSR活動等に関する調査・分析および促進へ向けたアプローチ・ツールの検討Ⅲ」
- 「SR・NPO研究会」

7. 情報発信事業

- 「PSC REPORT」(隔月発行)
- ホームページの運営
- メーリングリストの活用
- 各種報告書の発行

8. 提言活動その他の事業

- 行政各種委員としての提言活動
- 各団体との連携他



今年度もやります(9期生)

「NPO起業・就労科」7月スタート!!

愛知県立名古屋高等技術専門校からの委託による「NPO起業・就労科」を本年度も開講します。7月4日から9月30日までの約3ヵ月間、これからNPOで活動したい人、新たにNPOを立ち上げたい人を対象に、NPOについての基礎知識やNPO活動の実例についての講演、インターンシップ活動などを通じて、NPOで活動することについて総合的に学びます。6月20日(金)に選考試験が行われ本年度の受講者が決まりました。過去の受講者からは、その後NPOを立ち上げて活躍している人もいます。今年度の受講者からもNPOで活躍する人材が多く生まれることを期待しています。(塩田)



PSCとNPOの10年から未来を語る!

定時総会講演会

定時総会後、(株)デンソーユニティサービス顧問でPSC監事の面高俊文氏による、「PSCの10年 これまでこれから～理事・監事として係わって～」と題して講演会を開催しました。

面高氏はPSCと関わることになったアメリカへのNPOツアーで、当時の日本では全く知られていなかった「コラボレーション、コミュニティインボルブメント、インターメディアリ」などの言葉との出合いを振り返り、この10年間でPSCがどのように発展してきたかを話しました。

PSCは発足当初からすれば、事業規模は10倍になったことについて、「事業を継続しつつ拡大させてきた一番の大きな力は信頼である」、「地元の有力企業に支えられて、NPOを良く知っている企業から信頼を得ることができた」と分析。

PSCの今後の新たな発展のためには、エリア戦略や組織戦略、そして新たな事業戦略を打ち立てることが必要だと明示しました。

また、「これからの企業はCSR経営がないと成り立たない、CSRこそ会社の品格を決める」と、企業のあり方についても触れ、講演を締めくくりました。(植松)



なごやかにかつ盛大に 定時総会交流会 交流会が行われました

講演会終了後引き続き、同じ会場で交流会が開催されました。会員同士また、会員と事務局員が一堂に会する数少ない機会です。

PSC理事(株式会社アバンセコーポレーション代表取締役)の林隆春氏の乾杯の音頭で交流会が始まり、参加者の自己紹介や近況報告の後、普段あまり顔を会わす機会のない会員同士が、よもやま話に花を咲かせ交流しました。(植松)



新役員紹介

■理事(13名)

- 相羽 博文 (トヨタ自動車(株)CSR・環境部CSR室主幹)
- 阿部 隆 (三井住友海上火災保険(株)中部総務部長)
- 岩原 明彦 ((株)デンソー経営企画部CSR推進室長)
- 柏木はるみ (津アイリス代表)
- 加藤 歌子 (税理士)
- 河井 孝仁 (東海大学文学部広報メディア学科准教授)
- 川上 里美 ((NPO)福祉サポートセンターさわやか愛知理事長)
- 岸田 眞代 ((NPO)パートナーシップ・サポートセンター代表理事)
- 木村 敏正 ((株)ジェー・シー・エム代表取締役)
- 小林 宏之 ((財)中部産業活性化センター専務理事)
- 林 隆春 ((株)アバンセコーポレーション代表取締役)
- 牧野 篤 (東京大学大学院教育学研究科教授)
- 度会 章仁 (日本労働組合総連合会愛知県連合会事務局長)

■監事(2名)

- 面高 俊文 ((株)デンソーユニティサービス顧問)
- 柴山 忠範 (愛知県経営者協会専務理事兼事務局長)

新理事着任あいさつ

東海大学文学部広報メディア学科の河井です。専門分野は地域情報論及び行政広報論、NPO論となっています。

従来からパートナーシップ大賞等を中心にPSCに関わってまいりましたが、このたび新たにPSCの理事に就任することとなりました。微力ではありますが、PSCの発展及び、NPOと企業の協働の進展に力を尽くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。(河井孝仁)



ボランティア活動を軸にしたすけあいの会と、介護保険事業所、人づくりの養成教育事業(ヘルパー2級講座・ケアマネ、介護福祉士受験対策・介護技術レベルアップ講座・NPO新設事業の支援)等の活動しております。

PSCとは以前より現場実習の受け皿として関わらせて頂いた関係で、理事に就任することになりました。中間支援団体PSCへ現場の最新情報や生の声をお届けさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。(川上里美)



再生可能エネルギーの取り組み強化を示唆

～第2回中電環境懇談会



5月20日(火)、中部電力環境懇談会が、名古屋東急ホテルにて開催されました。2月に続く第2回目の会議で、中部電力の2007年度の環境保全の取り組みの結果およびCO2削減活動とその効果的な情報発信等について、PSC代表理事の岸田が7名の委員の一人として、中部電力宮池副社長や山崎環境部長ら幹部と意見交換を行いました。

委員側からは、風力発電をはじめ再生可能エネルギーへの取り組み強化やNPOなどが取り組んでいる小水力発電への支援などを要請したのに対し、中電側からもこれまで再生可能エネルギーは「不安定で発電電力量が限られている」としてきた姿勢を改め、「CO2削減に寄与する」と評価し、積極的に取り組んでいくことなどが明確に提示されました。(岸田)

in東京

「社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク」設立総会

「ISO26000」についての国際的な動きやその内容について、「NPOももっと知ろう」そして「意見を反映させよう」と、5月1日(木)、東京広尾のJICA地球ひろばに、全国から関心の高いNPO・NGOの代表者ら約40名が集まりました。

CSR(企業の社会的責任)の国際標準規格を作ることなどを目的にスタートしたISO26000の検討は、企業だけでなくNPOも行政も、その他すべての組織にかかわる規格であるべきだとして、「CSR」から「SR(組織の社会的責任)」に関する検討に発展し、2010年の発効を目指して、その策定作業が進められているところだ。

NPO・NGOが社会のステークホルダーの一員として意見を反映させていくためには、他のセクターと対話するネットワークを構築する必要があるとの判断から、今回のネットワーク組織の設立にいたりました。

パートナーシップ・サポートセンター(PSC)は、まさに10年前の設立当初から企業の社会的責任を掲げてきた団体として、この設立総会にも岸田(代表理事)が参加しました。(岸田)